

暖地型牧草の放牧適応性調査

前川 勇・福地 稔

(沖縄県畜産試験場)

MAEKAWA, I., FUKUCHI, M.

Adaptability of some Tropical Grasses to Grazing.

本県の放牧地に導入されている牧草は、ローズグラスが主である。しかし他にバヒアグラス等注目すべき草種がいくつかでてきた。これらの暖地型牧草について発芽、初期生育、越夏性、病虫害、採食量、永続性等を調査し放牧適応性の検討を試みた。

1. 調査方法

ローズグラス他6種を供試し、1草種1.5aをあて3区制とした。施肥量は10a当り年間窒素30、磷酸16、加里16kgである。放牧強度は1ha当り1年目494、2年目797、3年目1,007カウディーであった。

2. 結果および考察

ローズグラス：発芽は「中～良」と判定され、初期生育がよく、草地化が早い。再生力が強く、採食量も多い。また低温期の生育もキクユグラス同様良好であった。早魃時には萎凋現象が認められ、越夏性にやや難点があると思われる。また3年目から雑草侵入がみられるので管理には注意を要するであろう。

ダリスグラス：発芽、初期生育は「中」と判定されたが再生力が強く越夏性にすぐれている。2年目から高い密度を保ち雑草がほとんどみられない。これは放牧地における利用年限が長いことを示すものと思われる。欠点は病害、低温期の生育不良、枯死株の増加が認められる

ことである。

バヒアグラス：発芽、初期生育が悪く、雑草との競合があり、草地化には時間を要するようである。しかし2年目から非常に安定した草地になる。採食量にやや問題はあろうだが今後最も期待できる草種と考えられる。

パンゴラグラス、ジャイアントスターグラス：発芽は「良」、初期生育は「中」と判定された。しかし3年目以降雑草侵入が目立つようになる。パンゴラグラスにサビ病が発生し、スターグラスは粗剛化が早く、両草種とも管理に手間がかかり放牧用としてはあまり期待できそうにない。

パラグラス：採食量の最も多い草種であったが、密度低下が著しく、放牧強度が今後の課題になりそうである。

キクユグラス：越夏性にやや難点はあるが、生産量、低温伸長性にすぐれている。また密度低下、雑草侵入がなく、バヒアグラス、ダリスグラスとの組合せはこれから期待できそうである。

以上の結果から本県の放牧用草種としては、ローズグラス、バヒアグラス、ダリスグラス、キクユグラスをあげることができよう。

第1表 調査結果

| 草 種 | 特 性 | | | | 利用3年後の植生 | | | 現存量及び採食量 (トン/10a, 年間) | | | | | |
|----------------|----------|----------|---------|--------|-----------|-----------|----------|-----------------------|------|-------|------|-------|------|
| | 発芽 良否 | 初期 生育 | 越夏 性 | 病 虫 害 | 被度 (%) | 密度 (本) | 茎数 比率 | 1973年 | | 1974年 | | 1975年 | |
| | | | | | | | | 現存量 | 採食量 | 現存量 | 採食量 | 現存量 | 採食量 |
| ローズグラス (長牧系) | 中～良 | 良 | 中 | 無 | 82 | 104 | 97 | 4.53 | 2.51 | 5.74 | 2.94 | 8.59 | 5.01 |
| ダリスグラス (コモン) | 中 | 中 | 良 | 多(麦角病) | 82 | 113 | 100 | 4.10 | 2.53 | 4.91 | 2.84 | 7.40 | 4.15 |
| バヒアグラス (サンブウ) | 否 | 否 | 良 | 無 | 86 | 102 | 100 | 2.86 | 2.19 | 4.66 | 2.41 | 6.04 | 2.55 |
| パンゴラグラス (A-24) | 良 | 中 | 良 | 中(サビ病) | 53 | 81 | 69 | 4.02 | 2.09 | 5.47 | 2.52 | 7.85 | 3.78 |
| ジャイアントスターグラス | 良 | 中 | 良 | 少(メイ虫) | 54 | 53 | 79 | 4.30 | 2.19 | 4.81 | 2.30 | 8.00 | 4.03 |
| パラグラス | 良 | 良 | 良 | 無 | 40 | 49 | 65 | 7.68 | 4.67 | 7.30 | 4.16 | 11.09 | 6.49 |
| キクユグラス | 良 | 中 | 中 | 無 | 89 | 90 | 99 | 5.15 | 2.09 | 5.40 | 2.28 | 9.27 | 4.49 |

注) 1. 発芽良否、初期生育、越夏性：良、中、否に判定。病虫害：甚、多、中、少、無に判定。

2. 密度：25cm×25cm中の牧草茎数。

3. 茎数比率 = $\frac{\text{牧草茎数}}{\text{雑草茎数} + \text{牧草茎数}} \times 100(\%)$ 。

4. 現存量、採食量：放牧回ごとりに刈取り(1㎡)計量した生草重量の累計。